

授業科目名	食品学総論			科目コード	F115-12				
科目区分	専門科目 - 栄養士専門基礎科目 - 食品と衛生	担当教員名	竹内 弘幸						
実務経験	食品企業に19年間務めており、食品の研究開発を行ってきた。そこで得た食品の知識を生かし、授業の中で解説する。								
開講時期	1年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	必修	単位数	2単位						
前提科目(知識)	食品学実験	後継科目	食品学各論						
関連科目	食品学実験、食品学各論、食品加工学								
資格等 取得との関連	栄養士免許・栄養教諭二種免許の各資格に必須								
授業の概要	身近な食品を例に挙げながら、食品の成分を化学構造や物性面から解説する。また、食品の機能性について、法制度を含めて解説する。授業は、パワーポイントを使用した講義形式で行う。								
学習目標	食品中に含まれる成分について、化学・物理・栄養学的に理解できることを目標とする。また、食品機能の表示に関する法制度についても理解を深める。								
キーワード	食品成分、食品化学								
テキスト・ 参考書等	「食品学総論第4版」(辻英明ら編、講談社)、「日本食品成分表」(医歯薬出版)、なお、食品学実験の参考書と同じ								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	食品を化学・物理・栄養学的な観点から理解し、その知識を身につけている。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	食品の化学・物理・栄養学的な知識について関心を持ち、学び続ける意欲を持っている。使命感や責任感を持って自律的な行動ができ、必要な報告や連絡ができる。								
LO-5	挨拶や返事・応答など、基本的なコミュニケーション能力を有している。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70					30			100
LO-1	70								70
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5						15			15
備考	講義スピードが速いため、予習・復習をきちんと行い毎回の講義内容を十分理解しておくこと。また、覚えなければならないことも非常に多いので、試験は余裕をもって十分前から準備すること。誤答の多かった問題については、試験終了後に正答を開示する。A：授業中での学ぶ姿勢、返事、応答、欠席や遅刻の連絡等を評価(詳細は授業内で説明) 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：振り返り、体験学習								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業の説明、ヒトと食べ物	
	【予習】シラバスおよびテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】授業内容を確認し、注意事項については忘れないように記録しておくこと。重要キーワードについて確認する。	90分
第2回	食品の分類、食品成分表の理解	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】食品成分表に関するプリント空欄を埋める。食品成分表の特徴や分析方法などについて理解しておくこと。重要キーワードについて確認する。	90分
第3回	食品成分表のプリント答え合せ、水分、アミノ酸	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】食品成分表の重要事項を覚える。結合水や自由水、水分活性と食品劣化について理解を深める。アミノ酸の化学構造について理解しておく。重要キーワードについて確認する。	90分
第4回	必須アミノ酸、たんぱく質について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、たんぱく質の構造、化学・物理的な特性については、理解を深めておく。必須脂肪酸については、覚えておく。	90分
第5回	炭水化物 単糖および少糖類	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に単糖や少糖の種類、デンプンについて理解を深めておく。	90分
第6回	脂質 脂質の種類	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。とくに、脂肪酸の種類について理解を深めておく。	90分
第7回	油脂の分析値、ビタミンについて	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に脂肪酸の分析値、各種ビタミンの所在、欠乏症について理解を深めておく。	90分
第8回	ミネラルの種類、所在、機能について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、各種ミネラルの所在、機能、欠乏症についての理解を深めておく。	90分
第9回	色素成分、呈味成分について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。肉色の変化について理解を深めておく。	90分
第10回	各種呈味成分、におい成分について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、旨味成分、代表的な食品の味やにおい成分について理解を深めておく。	90分

第11回	コロイド、食品のレオロジー、テクスチャー、官能評価について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、コロイドや乳化のメカニズムについて理解を深めておく。	90分
第12回	脂質の酸化、たんぱく質の酸化、タンパク質の加熱変化、糖・でんぷんの加熱変化	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、脂質の酸化（自動酸化）および糖・でんぷんの加熱変化について理解を深めておく。	90分
第13回	食品の成分間反応 酵素的変化、アミノカルボニル反応	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に酵素的褐変やアミノカルボニル反応については、深く理解しておくこと。	90分
第14回	食品の機能性、バイオテクノロジー	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に遺伝子組換え技術について、深く理解しておくこと。	150分
第15回	重要事項のまとめ	
	【予習】授業時に発表してもらうので、あらかじめ提示した重要事項について、まとめておくこと。	120分
	【復習】定期テストに向けて、重要語句と重要事項について理解し、必要事項を覚えておくこと。 重要キーワードまとめプリント	480分

授業科目名	子ども家庭支援の心理学			科目コード	C121-11				
科目区分	専門科目 - 保育の対象理解 - 心理		担当教員名	嶋野 珠生					
実務経験									
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	保育の心理学		後継科目	子どもの理解と援助 教育相談					
関連科目									
資格等 取得との関連	保育士資格								
授業の概要	生涯発達の見点から人の発達のプロセスや初期経験の重要性を学ぶ。 また、親子関係や家族関係等について発達的な見点からの理解、および、子育て家庭をとりまく現代の社会的状況や問題についての理解と関心を深め、子どもとその家庭を包括的にとらえる視点を習得する。								
学習目標	1. 生涯発達に関する心理学の基礎知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する。 2. 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに親子関係や家族関係等について発達の見点から理解し、子どもとその家庭を包括的にとらえる視点を習得する。 3. 子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題について理解する。								
キーワード	生涯発達 初期経験 家族関係発達 子育て家庭 子育てをめぐる現代の社会状況 子どもの精神保健 保護者理解								
テキスト・ 参考書等	青木紀久代「子ども家庭支援の心理学」(みらい)								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	〔知識・理解〕子ども家庭支援に関する心理学の基礎的知識の習得ができる。								
LO-2	〔技能〕基礎的心理学的知識に基づいた子ども家庭支援に必要な子どもと家庭を包括的にとらえる視点を習得する。								
LO-3	〔思考力・判断力・表現力〕学修した知識や自らの経験を組み合わせ、身近な子ども・子育てにまつわる問題に関連させて思考し、自分の考えを表現できる。								
LO-4	〔関心・意欲・態度〕 子ども、子育てにまつわる現代的な問題に関心を持ち、自ら課題を見つけその解決のために主体的に学ぼうとする。								
LO-5	〔人間性・社会性〕子ども、保護者、仲間を尊重する視点をもち、授業内で仲間との協働作業を積極的に図ることができる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	40	20	30			10			100
LO-1	20	10							30
LO-2	10	10							20
LO-3	10		10						20
LO-4			10			5			15
LO-5			10			5			15
備考	その他Aは授業中の参加態度(意欲的な授業参加態度、グループワークや発表への積極性、授業振り返りで自分の考えを表現する力など)								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 生涯発達の見点 ・エリクソンのライフサイクル論他	
	【予習】シラバスを見て授業内容を確認	20分
	【復習】オリエンテーションを振り返り、半期間の授業予定の振り返り、WEBシラバスへのコメント 第1回授業スライドを見直す。 ユニセフ幸福度ランキング<日本レポート>	90分
第2回	乳幼児期から学童期前期の発達 ・「となりのトトロ」から学ぶ メイ、サツキ	
	【予習】保育の心理学で学んだ該当箇所の振り返り 教科書28-43に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し WEBシラバスへのコメント 第2回授業スライドを読んで復習する。	90分
第3回	学童期後期から青年期の発達 ・「千と千尋の神隠し」から学ぶ 千尋	
	【予習】保育の心理学で学んだ該当箇所の振り返り 教科書46-63に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し WEBシラバスへのコメント #3授業スライド見直し	90分
第4回	成人期から老年期の発達 映画に見る親密性、世代性、統合	
	【予習】保育の心理学で学んだ該当箇所の振り返り、教科書66-77を読む	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し、WEBシラバスへコメント #4授業スライドを見直す	90分
第5回	実習を終えて、0.1.2歳児の姿を振り返る 0.1.2歳児の発達課題をもう一度 授業内にワークシートとレポート(課題)を仕上げる	
	【予習】実習日誌を持参する、0.1.2歳児の発達が表れていると思うエピソードを選んでおく	90分
	【復習】課題：授業で完成させたワークシートとレポート を提出。 使用した教科書、ワークシートの見直し WEBシラバスへのコメント	90分
第6回	家族・家庭の意義と機能/親子関係・家族関係の理解 ・家族の発達段階、ジェノグラムから見える家族関係	
	【予習】教科書の該当ページ94-113を読む	90分
	【復習】授業で使用した教科書やプリントの見直し、 課題 小テスト を提出	90分
第7回	子育てを取り巻く社会状況 少子化、非婚化、ワンオペ育児、アウェイ育児、男性育休取得率の問題など	
	【予習】教科書の該当箇所80-88を読む	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し、WEBシラバスへのコメント #7回授業スライド復習	90分
第8回	子育ての経験と親としての育ち ・子どもが生まれることで起こる心身の変化、家族の変化、・「ママたちが非常事態」視聴から	
	【予習】教科書の該当箇所114-118に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書、プリントの見直し、WEBシラバスへのコメント 授業#8スライド見直し	90分
第9回	ライフコースと仕事・子育て ・ワークライフバランスを考える、父親の子育て・20年間での幼児の生活の変化を読み取る	
	【予習】教科書の該当箇所119-122に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書やプリントの見直し 課題：小テスト2提出 #9授業スライド復習する	90分
第10回	多様な家族とその理解 ・ひとり親、外国籍家族、里親、LGBTQ+	
	【予習】教科書の該当箇所128-141に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書やプリントの見直し、WEBシラバスへのコメント 第10回授業スライド復習	90分

第11回	多様な家庭形態があることを知る 「カラフルファミリー2」視聴を通して	
	【予習】前回授業の復習をしておく	90分
	【復習】課題ミニレポート：以下のテーマで自分の考えを書いて提出。 提出先：WEBシラバス第11回アンケート 感想欄 テーマ：「現代は多様な家族形態がある、ということの一端をDVDを通して学んだと思います。どのような家族形態であっても、“子どもが育つうえで重要なのはど	90分
第12回	子育てを取り巻く社会状況 ・ 子どもの貧困、ひとり親家庭の現状、DV、虐待の連鎖が起きる社会背景と現状と対策	
	【予習】教科書の該当箇所144-150に目を通す	90分
	【復習】授業で使用した教科書やプリントの見直し、 WEBシラバス感想の送信 = テーマ「子どもの貧困を防ぐためにあなたにできることは何だと考えたか」 #12授業スライド>を見直し復習する。	90分
第13回	子どもの生活・生育環境とその影響 ・ マルトリートメントが及ぼす子どもへの影響とその回復を知る。	
	【予習】教科書該当ページp.144-161を読んでおく	90分
	【復習】第13回授業スライド>復習、WEBシラバスへの振り返りコメント TED Talks ( ナディン・パーク・ハリス小児科医 )	90分
第14回	特別な配慮を要する家庭 ・ 病気、障害、貧困、傷つき体験、DV、虐待など 目黒区虐待死事件から学ぶ	
	【予習】予習課題：目黒区虐待死事件 “結愛” ちゃんの母の獄中手記に関する記事2つを以下のリンクから読んでから授業に参加すること。 目黒虐待死事件 “結愛” ちゃんの母の獄中手記に関する記事 目黒区虐待死事件 “結愛” ちゃんの母の獄中手記に関する記事	90分
	【復習】課題：>授業後ミニレポート 提出。 期限 授業で使用したプリントや資料の見直しと整理、	90分
第15回	子どものこころの健康にかかわる問題 子どもの心の問題を家族との関係を読み取ること、保育者の役割 災害・地震後の子どもの心のケアについて	
	【予習】教科書の該当箇所174-187に目を通す	160分
	【復習】授業で使用したプリントや資料の見直しと整理、WEBシラバスへのコメント 課題：小テスト を提出 試験対策として記述問題を用意しました。回答を書く練習をしてみてください。	90分

授業科目名	子どもと社会			科目コード	C111-21				
科目区分	専門科目 - 保育の本質・目的 - 教育・保育	担当教員名	四杉 昭康						
実務経験	公立小中学校で教員として38年間勤務した経験を生かし、幼稚園教諭や保育士等の養成に必要な知識や技能等について実践的に指導する。								
開講時期	2年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	必修	単位数	1単位						
前提科目(知識)	教育原理、保育原理、子ども家庭福祉	後継科目							
関連科目	保育者論、子ども家庭支援論								
資格等 取得との関連	幼稚園教諭二種免許、保育士資格								
授業の概要	子どもを取りまく地域社会にかかる現代的な諸課題をとりあげ、理解を深める。そのために、子どもの人権・福祉に関する理念や法制度の基礎知識を得る。								
学習目標	保育者として、子どもや地域社会が抱える諸課題、地域社会との連携等について理解し、その協力の在り方を議論ができる。								
キーワード	法・制度 人権 福祉 社会的弱者 子ども								
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	子どもの人権・福祉に関する理念や法制度の基礎知識を獲得し、理解する。								
LO-2	該当しない								
LO-3	子どもと地域社会にかかる課題を理解し、その解決策を具体的に提起することができる。								
LO-4	グループ活動における発言、資料収集等に積極的、かつ継続的におこなうことができる。								
LO-5	該当しない								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)		20	60			20			100
LO-1		20							20
LO-2									
LO-3			60						60
LO-4						20			20
LO-5									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他Aはミニツツペーパーから評価する。</li> <li>・講義内でグループワークをおこなう。</li> </ul>								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション	
	【予習】シラバスを確認しておく	60分
	【復習】保育所・幼稚園の抱える課題を書き出し、まとめる	90分
第2回	学校をめぐる社会状況	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】保育所に関する制度と課題を整理しておく	90分
第3回	社会状況と子どもの生活	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】幼稚園と認定こども園に関する制度と課題を整理しておく	90分
第4回	近年の教育政策動向	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】保育・幼児教育に関わる今後の課題を整理する	90分
第5回	地域と連携した学校教育活動	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】保育・幼児教育に関わる今後の課題を整理する	90分
第6回	開かれた学校づくり	
	【予習】配布資料を読み、分からない語句を調べておく	90分
	【復習】子どもをとりまく現代社会の問題を調べる	0分
第7回	事故・災害と学校安全	
	【予習】子どもをとりまく現代社会の問題を調べておく	90分
	【復習】子どもをとりまく現代社会の問題を踏まえて、保育・幼児教育にできることを考える	90分
第8回	安全管理と安全教育	
	【予習】最終レポートの構想を考えておく	90分
	【復習】最終レポートを執筆する	120分

授業科目名	経営管理論			科目コード	M112-13				
科目区分	専門科目 - 経済・経営科目 - 経営		担当教員名	山下 裕介					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	経営学の基礎 現代企業と社会 人的資源管理論		後継科目						
関連科目	経済・経営学特講 経営学特講								
資格等 取得との関連									
授業の概要	現代社会は「企業社会」とも呼ばれるように、資本主義経済・社会体制のもとで、企業が中心的な役割を担っている。専らその企業において高度に実践されている経営管理を学ぶことは、これから社会人として生きていく学生諸君にとって欠かすことが出来ない勉強である。このような現実を正確に理解し、その上で、あるべき社会や人間の姿を「改めて」考えていく際に必要となるのが、本講義で学ぶ経営管理論である。また併せて、行政組織としての「官僚組織」の管理論についても勉								
学習目標	<p>企業における経営管理上の課題を解決する際に必要となる具体的な思考方法の基礎を、受講生が習得することを目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講生が経営管理論の勉強を独力で進められるようになる。</li> <li>・受講生が経営管理論の基礎的な知識を理解し、現代企業の経営管理論について議論できるようになる。</li> </ul>								
キーワード	科学的管理法、管理過程論、協働体系、個人の「限定合理性」と組織、官僚組織論								
テキスト・ 参考書等	山下裕介著『日本の消費者行政とCSR・企業倫理』中央経済社、2023年。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】企業の経営管理や官僚組織の管理の現状や課題を理解することができる。								
LO-2	【技能・表現力】企業の経営管理や官僚組織の管理に関わるトピックについて、事実関係を文章の形でわかりやすくまとめることができる。								
LO-3	【思考・判断力】企業の経営管理や官僚組織の管理の望ましいあり方という（「唯一の正解」のない）問いに対して、自らの見解を論理的に示すことができる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】企業の経営管理や官僚組織の管理に関わるトピックについて、自らの知識や考えを他者と積極的に共有し、議論を深めることができる。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	40								40
LO-2	20								20
LO-3	20								20
LO-4	20								20
LO-5									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者からの質問については適宜、講義中に回答します。その他、テストや課題のフィードバックも同様です。</li> <li>・ノートテイキングを重視します。必ずノートをとってよく復習しましょう。</li> </ul>								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	初回ガイダンス (本講義の概要、ルール、成績評価の方法など)	
	【予習】 予めテキストを読み、講義全体の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第2回	管理とその過程   テイラーの科学的管理法 (「一つの出来高給制度」)	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第3回	テイラーの科学的管理法 (『工場管理』)	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第4回	ファヨールの経営管理論 (「管理過程」論)	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第5回	ファヨールの経営管理論 (「管理原則」論)	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第6回	バーナードの経営管理論 (バーナードの個人観と「公式組織」)	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第7回	バーナードの経営管理論 (組織成立の要件、組織の「有効性」と「能率」)	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第8回	サイモンの所説 (「限定合理性」にもとづく意思決定モデル)	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第9回	サイモンの所説 (「組織均衡」)	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第10回	官僚組織の管理論 (消費者庁を事例に検討：日本の戦後消費者行政史)	
	【予習】 予めテキストを読み、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分

第11回	官僚組織の管理論 (消費者庁を中心とした公的規制体制)	
	【予習】 予めテキストを読み、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第12回	官僚組織の管理論 (消費者庁の基本理念・使命と「生活者概念」)	
	【予習】 予めテキストを読み、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第13回	官僚組織の管理論 (包括的な「生活者」行政を実現する体制・制度の検討)	
	【予習】 予めテキストを読み、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第14回	官僚組織の管理論 (内閣府消費者委員会の機能と課題)	
	【予習】 予めテキストを読み、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第15回	講義全体のまとめ・講評 (本科目の意義を総括)	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 期末試験で十分な結果を出せるように、教科書やノートを読み込み、知識を定着させる。	90分

授業科目名	ボランティア演習			科目コード	W521-40				
科目区分	教養科目 - 人間と社会		担当教員名	関 好博					
実務経験	高岡市社会福祉協議会に17年間勤務。ボランティア活動や福祉教育、地域福祉活動の担当を歴任。事業部門一筋で積み重ねてきた経験と知識を、他の高齢者福祉論や障害者福祉論、ボランティア演習等でも生かしていきたい。								
開講時期	1年後期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目	社会保障論、高齢者福祉論、障害者福祉論、地域福祉論								
資格等 取得との関連									
授業の概要	テキストを毎回一章ごと進めていきながら、解説の後に演習をおこない、学習を深められるようにしていきます。演習では全員に意見や考えの発表を求めます。学校休業日におけるボランティア体験を、Web「ボランティア手帳」を活用しながら、後期末となる1月末までに1回以上参加して、感想をレポートにまとめることも課題とします。(感染症の拡大状況によっては課題を変更します)								
学習目標	ボランティア全般について学ぶとともに、ボランティア体験学習を通じて市民としての生き方について考え、現代社会の問題解決力と社会を見つめる感性を高めることをねらいとします。								
キーワード	ボランティアコーディネーター、企業の社会貢献活動、災害救援ボランティア、福祉教育、施設ボランティア								
テキスト・ 参考書等	「初めて学ぶ地域ボランティア活動」小倉常明・松藤和生 著 KT福祉研究所								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	ボランティア活動の理念や法制度、社会の変化とこれまでの動き、そしてこれからのあり方などを理解するとともに、関係機関の働きや私たちがなすべきことなどについて、理解することができる。								
LO-2	ボランティア活動の場面で相手の自立支援に向けた関わり方をするための技術や技能を身につけている。								
LO-3	ボランティアとはどういう行為なのか考え、その場にふさわしい行動をとれる。また、言葉でも表現できる。								
LO-4	自ら積極的にボランティア活動に関して調べて、自分なりに思いを深めるなどの取組みができています。								
LO-5	市民社会における主体的な取り組みの意義を理解し、多様な活動に共感できる。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			70			30			100
LO-1			30						30
LO-2			10						10
LO-3			10						10
LO-4			10			30			40
LO-5			10						10
備考	成績は、学科で指定するボランティア活動のいずれかに参加して、その感想を提出してもらうことを含めます。指定の活動は別途案内します。併せて、授業で扱った章のいずれかを選んで、自分で掘下げたレポートも出してもらいます。「その他」の評価対象は授業態度です。								

## 授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ボランティア活動の定義や特徴・性格、理念などについて正しく理解する。	
	【予習】テキスト第1章と第2章を読んで、関心を持った点や気になったことがあれば、各自で調べてくる。	45分
	【復習】ボランティアという言葉の意味や類似の用語の意味との違いを説明できるようにまとめる。	45分
第2回	ボランティア活動の歴史について理解する。	
	【予習】テキスト第3章を読んで、関心を持った点や気になったことがあれば、各自で調べてくる。	45分
	【復習】ボランティアの歴史をまとめておく。	45分
第3回	ボランティア活動の歴史について理解する。	
	【予習】テキスト第3章を読んで、関心を持った点や気になったことがあれば、各自で調べてくる。	45分
	【復習】インターネットで日本における篤志家の活動を探し、それぞれの趣旨や目的などを把握しておく。	45分
第4回	ボランティアに関する法と制度を学ぶ。	
	【予習】富山県民ボランティア総合支援センターのホームページで、県内のNPO法人の登録状況を見てくる。	45分
	【復習】ボランティア活動を支援する法と制度をまとめてみる。	45分
第5回	ボランティア活動のさまざまな担い手について理解する。	
	【予習】収集ボランティア活動について調べておく。	45分
	【復習】。ボランティア推進組織について整理しておく	45分
第6回	ボランティア関係機関について理解する。	
	【予習】社会福祉協議会のボランティアセンターについて調べておく。	45分
	【復習】ボランティア推進組織について整理しておく。	45分
第7回	地域社会とボランティア活動について学ぶ。	
	【予習】住んでいるまちの自治会活動における福祉活動を調べておく。	90分
	【復習】自治会が取り組む福祉活動をまとめておく。	90分
第8回	社会福祉施設とボランティア活動について理解する。	
	【予習】自分の住んでいる地域の施設にどのようなボランティアがあるかを確認してくる。	45分
	【復習】施設ボランティアの長所と短所をまとめる。	45分
第9回	障害者スポーツ大会について理解する。地域社会とスポーツにおけるボランティアについて理解する。	
	【予習】地元では、どんな組織や団体で、どんなスポーツボランティアが活動しているかを押さえてくる。	45分
	【復習】身近な地域でのスポーツボランティア活動の様子や障害者スポーツ大会の実際を調べてまとめる。	45分
第10回	災害支援とボランティアの関りを学ぶ	
	【予習】過去の災害時におけるボランティアの存在意義や役割を調べてくる。	45分
	【復習】直近の災害現場で行われているボランティア活動を調べてまとめておく。	45分

第11回	企業の社会貢献活動とボランティアの関りを考える。	
	【予習】経団連のホームページで、大手企業の社会貢献活動の様子を見てくる。	45分
	【復習】社会貢献活動に取り組む企業の様子をまとめておく。	45分
第12回	国際的なボランティア活動について理解する。	
	【予習】県内のNGOについて調べてくる。	45分
	【復習】国際委ボランティア活動について学んだことを整理しておく。	45分
第13回	ボランティアコーディネーターとボランティア活動との関わりについて理解する。	
	【予習】ボランティアコーディネーターの活動の様子を調べてくる。	45分
	【復習】ボランティアコーディネーターが果たす役割をまとめる。	45分
第14回	有償ボランティア活動について学ぶ。	
	【予習】有償ボランティア活動について、各自で調べてくる。	45分
	【復習】各地の有償ボランティアの様子を整理する。	45分
第15回	これからのボランティア活動について学ぶ。	
	【予習】ボランティアサポーターや福祉教育アドバイザー制度などについて調べてくる。	45分
	【復習】ボランティア活動の可能性についてまとめてみる。	45分